

学校だより青南

2月号

令和7年2月3日

港区立青南小学校

校長 野口 直樹



卒業文集から

校長 野口 直樹

立春を迎えますが、まだまだ、寒い日が続き体調管理に心を配る日が続いていきます。昇降口には、今年も梅が飾られています。紅梅が少しずつ咲き、あたりを明るくしています。

さて、3学期の1月下旬頃、私は毎年6年生の卒業文集に目を通します。それぞれの子もたちが、この6年間に思いをはせ、頑張ったことや楽しかったこと、学びになったことなど様々な視点で書かれておりとても読みごたえがあります。

小学校の国語学習の集大成として書くという側面もあり、比喩・暗喩・擬音等表現の工夫も見られます。その内容は以下まとめてみました。

○箱根移動教室について

今年は、2日目に子どもたちが、グループごとに立てた計画をもとに、自分たちで箱根フリーパスを使っての活動でした。このことに触れて書いていました。ドキドキしたことやワクワクしたことハプニングなどに触れていました。そこから、準備の大切さや、協力すること、冷静にトラブルに対処すること等、様々なことを学べたと書かれていました。

この2日目の活動を箱根フリーパスを使ってのグループ行動にして学んで欲しかったことが子どもたちの生きる力として

○友達について

学校で学んでいく時に、同じ教室で過ごす友達との関わりは、とても大切です。良き友に会え、学校生活を送ることができたことはとても幸せなことだと考えます。文集には、「学校に行くのが嫌になったとき、友達がいるから学校に行けたこと」「行事等がある特別な日ではなく、普通のいつもの学校での、友達との関わりが何よりも楽しかったこと」「友達の声掛けで、気持ちが明るくなったこと」が書かれており、読んでいて大変うれしくなりました。

○先生について

これまで関わってきた先生に対して感謝の言葉が綴られているものがあります。クラブ活動で様々教わったり手伝ってもらったりしたことで、自身の成長につながったこと。一緒に過ごすうちに先生の想いが分かったというもの。先生のおかげで、1年間楽しく、そして自分のよさに気付くことができたこと。友達に関することと同様に、校長室で小躍りしたいくらいうれしくなりました。

そして、青南小学校の卒業文集の中には、必ずあるのが、先輩のことです。毎年、自分が5年生や下学年の時に目にした6年生の姿について書いてあります。

今年は、昨年度の青南探検隊での、6年生の行動から学んだことでした。

青南探検隊で、一緒に行動した6年生が、校外での活動、大人がそばにいない状況で緊張しているはずなのに、優しく・明るく声をかけてくれることで、元気が出た安心できたということが綴られていました。このようなロールモデルをもつことができた。また、それに値する先輩がいるということがうれしくなります。それは、異学年でかかわる様々な活動を通して学校で経験してほしいことができているからです。

今年度も、残すところ2カ月となります。本校教育活動にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

【理科教育地区公開講座】

2月15日(土):わくわくタイム~3校時

「くらしに見つけくらしに広げる理科学習」をテーマに今年度で、11年目を迎える理科講座です。身の回りにある科学を感じ、豊かな暮らしにつながる科学の担い手として学びを深めてほしいと思います。「もう一度やってみよう試してみよう」を合言葉に家庭で話題にできる理科学習を公開します。さらに新しい発見が生まれるとよいと思います。わくわくタイムでは、代表児童の研究発表を行います。ぜひご予約ください。

【寒さに負けず、元気に生活しよう】

生活指導部

2月の月目標は「寒さに負けず、元気に生活しよう」です。少しずつ春の気配を感じる今日この頃ですが、まだまだ寒い日が続きます。上着などで、体温調節を上手に行えるよう学校では「暑くなったら自分で脱ぐ、寒くなったら着る」ように声掛けをしています。今季は、異例ともいえる感染症の拡大が続いています。咳エチケットや、手洗い・うがいなどの基本的な感染予防にも気を付け、元気に過ごしましょう。

【運動委員会】

運動委員会の活動は主にボールの空気入れ、竹馬や一輪車の整理整頓、体育倉庫の整理などです。青南小学校の子どもたちが運動に親しみやすいよう環境を整えることを目的に活動しています。

他にも健康力アップウィークの企画や運営を行っています。健康力アップウィークでは、どうしたら運動に楽しく取り組めるかを考え、みんなが取り組みやすいようにフォローシップを発揮して活動しています。陰ながら青南小の体力アップを支えています。

【体育館運動クラブ】

体育館運動クラブは、体育館でできる運動の中からやりたい運動を決めて活動しています。ドッジボールや鬼遊びなど様々な運動を行います。「苦手な人も、得意な人も、全員が楽しめること」を常に大切にして、ルールや用具を工夫しながら活動しています。また、ゲーム中の励ましや、ルールに示されない部分での気遣いにより、全員が楽しく活動できています。そして全員がそれぞれの学年としての役割を考え、クラブの一員という意識をもって活動しています。学年の壁を越えて助け合い、楽しむ姿が見られるクラブです。

【サッカークラブ】

サッカークラブは、第2校庭で活動をしています。クラブのメンバーは「みんなで上手くなっていきたい」という共通の思いをもって活動をしています。その思いを達成するために、活動ではクラブ長を中心に話し合っチームを4つに分け、2面展開でゲームを行っています。チーム内で、アドバイスをし合ったり、準備等も素早くできるように声を掛け合ったりと、主体的に活動をしています。振り返りでは、どのようなことを意識して取り組めばよいかを話し合い活動に生かしています。

【5年生】

5年生の1年間を最高の6年生になるための準備の1年とし、様々な経験を積み重ねてきました。運動会、夏季学園、展覧会などの学校行事に加え、日々の学習面や生活面でも目標達成に向けて努力を重ね、大きく成長してきました。

6年生から様々なことを引き継ぎ、学校の先頭に立って力を発揮する場面が増えてきています。まずは縦割り班のリーダーとして班をまとめます。今後の青南小を担う5年生の活躍を楽しみにしててください。